

令和2年6月16日

会員各位

(一社) 神戸市機械金属工業会
技術交流部会長 太田 稔宏

実践生産性改善（ものづくり実践塾）

レゴブロックや折り紙を使い「ものづくりの品質向上」や「チームワークを良くする」体験型の生産性改善を学びます。自ら考え行動する人財を育成するプログラムです。

今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、広い部屋の確保や人数を減らしてのご案内となります。また、感染拡大により研修が延期・中止になる場合は、ご了承ください。

【コース概要】

組織の限りある経営資源の生かし方を、座学ではなく体験学習を通して学び、単に「わかる」ではなく「できる」ことで、生産性向上のために、自社の「利益を創り出す方法」を習得します。

- * 「レゴブロック®」を使って製品を作る中で「仕事の効率性」を学びます。
- * 「折鶴」を作成する中で「品質の重要性」を学びます。

【カリキュラム】

1. 需要の3要素 QDC
2. QDCと3ム（ムラ・ムリ・ムダ）の関係
3. レゴで学ぶ効率の重要性
4. 折鶴で学ぶ品質の重要性
5. 誰でも判る儲けの仕組み
6. 現場カイゼン16の原則

実施日程	令和2年8月26日（水）、9月2日（水） 9:30~17:30
定員	24名（コロナ感染症拡大防止対策の為、参加者人数を絞りました）
対象者	生産現場の運営・管理・改善業務に5年以上従事する技能・技術者等
実施場所	神戸市産業振興センター 902.903号室
受講料	12,000円/人
講師	株式会社テムスト 森 哲也 氏
お問合せ	神戸市機械金属工業会事務局 担当：塩崎 TEL078-360-3260
お申込み	2枚目のセミナー申込書を事務局までFAXでお送りください。

【講師から一言】 株式会社テムスト 森 哲也

この研修が、社内カイゼンのスタートとなります。カイゼンは百社百様できるところから、一歩ずつ、前進するやり方も一緒に考えさせていただきます。

『実践生産性改善（ものづくり実践塾）』研修申込書

前回の受講者の声

- ・実践形式で効率と品質の重要性を学ぶことができました。
- ・グループで話し合いながら、折鶴やレゴを作る事でコミュニケーションの取り方を考えた。
- ・学んだ知識を自社内で展開し、共有していきたい。
- ・折鶴やレゴを使う学習に半信半疑でしたが、生産品質と効率の重要性を考える機会になった。
- ・テキストでの勉強とは違い、ゲーム感覚での実体験をしながら利益の出し方を学んだ。
- ・利益率等の観点から物事を見てなかったことに気付かされた。
- ・これまで、何気なく仕事をしていたことに気付かされた。
- ・段取りの重要性や整理整頓の目的・意味が分かった。
- ・売上があっても利益がでるとは限らないことが体験できた。
- ・ムダが”商品の価格”に大きな影響を及ぼすことが体験できた。

セミナー申込書

令和2年 月 日

No.	ふりがな 受講者氏名	年齢
1		
2		

会社名			
所在地	〒 -		
担当者	所属部署		TEL
			FAX
申込確認メールをしますので、メールアドレスをご記入ください		@	

セミナー申込は FAX 078-360-1457 までお送りください。

応募締切は 令和2年7月6日（月） ただし、先着順で定員になり次第終了となります。